

# 日本商業学会 第59回 全国研究大会プログラム

— 2009年 —

統一論題

『流通・マーケティングとネットワーク・イノベーション』

“Network Innovation” in Marketing and Distribution

会場：関西大学 千里山キャンパス

## 開催日時

5月29日(金) 理事総会・各種委員会・ワークショップ

5月30日(土) 研究報告・会員総会・懇親会

9:15～ 9:20 学会長挨拶

9:20～12:15 基調報告・パネル討論(統一論題)

12:15～13:15 昼食

13:15～15:05 研究報告(統一論題)

15:15～16:05 特別講演(会場:BIGホール100)

16:15～17:45 会員総会(会場:BIGホール100)

18:00～20:00 懇親会(会場:100周年記念会館)

5月31日(日) 研究報告

10:00～12:25 研究報告(統一論題・自由論題)

12:25～13:30 昼食

13:30～15:20 研究報告(統一論題・自由論題)

## 大会会場

関西大学 千里山キャンパス 第二学舎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

## 懇親会会場

関西大学 千里山キャンパス 100周年記念会館

(阪急電鉄関大前駅南出口より徒歩3分)

## 大会参加費

事前振込 6,000円 当日支払 7,000円

## 懇親会参加費

事前振込 5,000円 当日支払 6,000円

## 弁当代

弁当を希望される場合には、同封の返信用葉書にてお申し込みのうえ、同封の振込依頼書で必要金額(1日分1,000円、2日分2,000円)を前納してください。

主催 日本商業学会

## 統一論題 『流通・マーケティングとネットワーク・イノベーション』

21世紀に入り、ICT革命、ソフト化、グローバル化は、流通・マーケティングにダイナミズムとネットワークをもたらしました。ヒト・モノ・カネ・情報などが縦横に行き交い、いつでも、どこからでも、誰でも、情報や顧客に接触することが可能になりました。製品、企業、産業、国境の概念は曖昧になり、価格競争か非価格競争、水平的競争か垂直的競争、標準化か現地適応、ハードかソフト、デジタルかアナログ、リアルかバーチャルという二者択一もすでに陳腐化しています。半面そうした事態は、アイデンティティ、コミュニケーション、価値の時代の到来を招いています。

流通やマーケティングをとりまくこうした環境変化のなかで、関係性や相互作用、ダイナミズムを重視する流通やマーケティングの理論が生まれてきました。従来支配的であったパラダイムの革新も進みつつあります。現在ほど新しい研究方法や学問スタイルが求められている時代はありません。

本大会では、以上のような現代の動向をとらえるキーワードとして「ネットワーク・イノベーション」という新たな言葉をテーマとして掲げます。ネットワーク・イノベーションとは、企業・顧客・地域・社会等の主体間の「つながり方」に関するさまざまな革新を意味しています。本大会において、今後の研究の発展方向を左右すると予想されるネットワーク・イノベーションについて、さまざまな問題意識やアプローチにより、斬新かつ多様な議論がなされることを期待します。

## Network Innovation in Marketing and Distribution

In the 21st century, such phenomena as ICT revolution, service economy and globalization have enhanced dynamism and networking in the activities of marketing and distribution. Human, material, financial resources as well as information are easily transferred from one place to another. Accessing information and contacting customers have become possible at any time, from anywhere and by anybody. The concepts of product, corporation, industry and country have become ambiguous. The alternatives of price competition or non-price competition, horizontal or vertical competition, standardization or localization, hardware or software, digital or analog, and real or virtual have also already become obsolete.

Such phenomena have brought the era of identity, communication and values as well. Under such environmental changes surrounding marketing and distribution, theories focused on the relationship, mutual interaction, and dynamism have been created. Those paradigms which were conventionally dominant have been innovated. There is no age than today in which new research method and theory are required.

The goal of this conference is to explore the possibilities of “network innovation” which is a newly defined keyword to capture various innovation related to “how to connect” among entities such as customers, companies, local communities and societies. In this annual conference, we look forward to innovative and versatile discussion from various points of view for “network innovation” that will influence the direction of future research.

### 〔基調報告者・特別講演者〕



マーク・E・パリー教授  
(ミズーリ=カンザス・シティ大学)



ジョン・A・ドーソン教授  
(エジンバラ大学)



C・サミュエル・クレイグ教授  
(ニューヨーク大学)

## 第1日目 5月30日(土)

午前の部 9:15~12:15

会場：関西大学 BIGホール100

### ● 学会長挨拶

◇ 9:15~9:20 原田英生(流通経済大学)

### ● 基調報告

総司会 陶山計介(関西大学)

◇ 9:20~10:00 基調報告 1

#### Customer Knowledge Networks

Mark E. Parry (University of Missouri-Kansas City)

◇ 10:05~10:45 基調報告 2

#### Innovations in International Retailing: Globalisation and Networks

John A. Dawson (The University of Edinburgh)

※通訳はつきませんが、前方スクリーン画面にて日本語訳を提示します。

◇ 10:45~11:00 休憩

◇ 11:00~12:15 パネル討論

#### 「ネットワーク・イノベーション時代における流通・ マーケティング研究の可能性」

司 会 高橋郁夫(慶應義塾大学)

パネリスト 上田隆穂(学習院大学)

南知恵子(神戸大学)

向山雅夫(流通科学大学)

◇ 12:15~13:15 昼食

## 第1日目 5月30日(土)

午後の部 13:15~15:05

会場：関西大学 第二学舎二号館

### ● 統一論題セッション(報告20分、質疑10分)

	第1セッション	第2セッション	第3セッション
テーマ	グローバル化・ネットワーク化がもたらす諸問題	ネットワーク化する消費者	拡大・進化するネットワークと流通革新
セッション・チェア	大石芳裕(明治大学)	井上哲浩(慶應義塾大学)	渡辺達朗(専修大学)
13:15~13:20	解題	解題	解題
13:20~13:50	報告1 藤澤武史(関西学院大学) 「多国籍企業の市場参入行動における内部 VS. ネットワーク型」	報告1 山本 晶(成蹊大学) 「消費者間ネットワークを利用したレコメンデーション・エージェント」	報告1 久保知一(中央大学) 「情報通信技術がもたらす流通取引固定化への2つの効果」
13:55~14:25	報告2 三浦俊彦(中央大学) 「ネットワーク・イノベーションの基礎としての日本と世界の消費者:日米仏中消費者調査の結果を踏まえて」	報告2 水野 誠(明治大学) 「クチコミ・マーケティングはどこまで有効か:複雑ネットワーク・モデルが教えること」	報告2 金 雲鎬(山梨学院大学) 「卸売企業のシステム革新と取引戦略」
14:30~15:00	報告3 黄 磷(神戸大学) 「多様性からみるグローバル・ネットワークの優位とリスク」	報告3 岸谷和広・川上智子(関西大学) 「ネットワーク外部性を有する新製品の採用と消費者間の相互作用」	報告3 岡本哲弥(京都橘大学) 「情報化時代の流通研究への問題提起:大衆医薬品流通の実証分析を踏まえて」
15:00~15:05	総括	総括	総括
会場	C403	C404	C507

◇ 15:05~15:15 休憩・移動

## 第1日目 5月30日(土)

午後の部 15:15~17:45 会場：関西大学 BIGホール100

- 15:15~16:05 特別講演  
**Expanding Research Network in Cross-cultural Context**  
**C. Samuel Craig** (New York University)  
※通訳はつきませんが、前方スクリーン画面にて日本語訳を提示します。
- ◇ 16:05~16:15 休憩
- 16:15~17:45 会員総会
- ◇ 17:45~18:00 休憩・移動
- 18:00~20:00 懇親会(会場：関西大学100周年記念会館)

## 第2日目 5月31日(日)

午前の部 10:00~12:25 会場：関西大学 第二学舎二号館

	第4セッション	第5セッション	第6セッション	第7セッション
	統一論題セッション	『流通研究』セッション	自由論題セッション	自由論題セッション
テーマ	ネットワーク時代のマーケティング・イノベーション	消費者行動の実証分析	地域のマーケティングと商業	グローバル流通とマーケティング
セッション・チェア	守口 剛(早稲田大学)	清水 聡(慶應義塾大学)	出家健治(熊本学園大学)	川端基夫(龍谷大学)
10:00~10:05	解題	解題	解題	解題
10:05~10:35	報告1 小野譲司(明治学院大学) 「価値共創の革新：サービス・ドミナント・ロジックの示唆」	報告1 井上淳子(立正大学) 「ブランド・リレーションシップの構築」	報告1 土橋 明(北海学園大学大学院) 「住民生活満足度意識調査と地域間比較：新国民生活指標(PLI)に基づいた3都市における主観的意識調査分析」	報告1 横山斉理・高室裕史(流通科学大学) 「東アジアの商業における事業継承の実態に関する比較調査」
10:40~11:00	報告2 西川英彦(立命館大学) 「インターネット市場における品揃え物概念の考察」	報告2 斉藤嘉一(日本大学) 「IT製品間のダイナミックな代替と補完」	報告2 白 貞壬(流通科学大学) 「家具産地におけるブランド育成能力」	報告2 臼井哲也(日本大学) 「グローバル製品化プロセス：調整アプローチ」
11:15~11:45	報告3 久保田進彦(東洋大学) 「リレーションシップ・マーケティングにおけるネットワーク・パースペクティブの活用可能性」	報告3 高橋広行(関西学院大学大学院) 「消費者のカテゴリ知識における中心的モデルの構造とブランド・リレーションシップ」	報告3 角谷嘉則(立命館大学) 「株式会社黒壁の起源とまちづくりの精神」	報告3 松井 剛(一橋大学) 「文化的製品の海外市場における普及：アメリカにおけるマンガ出版に関する事例分析」
11:50~12:20	報告4 小林 哲(大阪市立大学) 「地域ブランド戦略のマネジメント：フラクタル構造型ネットワークモデルの可能性」	報告4 寺本 高(流通経済研究所/筑波大学大学院) 「最寄品ブランドの小売店頭での販売展開方法とロングセラー化の関係」	報告4 林 美玉(甲南大学) 「地域購買生協における組合員満足度の構造：京都生協の組合員満足度調査から」	報告4 新田都志子(文京学院大学) 「SPA(製造小売業)のビジネスシステム革新」
12:20~12:25	総括	総括	総括	総括
会場	C304	C403	C404	C507

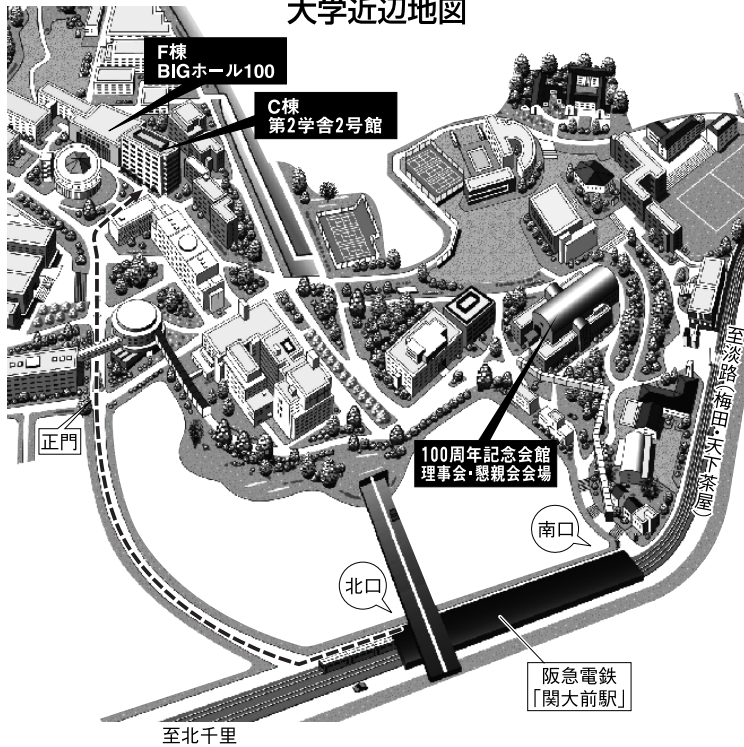
- ◇ 12:25~13:30 昼食

第2日目 5月31日(日)

午後の部 13:30~15:20 会場：関西大学 第二学舎二号館

	第8セッション	第9セッション	第10セッション	第11セッション
	統一論題セッション	自由論題セッション	自由論題セッション	自由論題セッション
テーマ	ネットワーク・イノベーション時代の先端研究	マーケティング・マネジメント	製品戦略とブランド	商店街と流通政策
セッション・チェア	矢田勝俊(関西大学)	若林靖永(京都大学)	武井 寿(早稲田大学)	加藤 司(大阪市大)
13:30~13:35	解題	解題	解題	解題
13:35~14:05	報告1 石垣智徳(大阪府立大学) 小沢佳奈(流通経済大学) 「家庭内食事消費情報を用いた分析と提案」	報告1 有馬賢治(立教大学) 「マーケティング・ミックスからマーケティング・ブランドへ:日本企業の戦略手段管理に関する実証分析」	報告1 宮重徹也(富山商船高等専門学校) 「ブロック・バスターの研究 企業と開発企業の分離」	報告1 柳 到亨・崔 相鐵(流通科学大学) 「地域密着型小売商における『家業意識』に関する実証研究」
14:10~14:40	報告2 照井伸彦(東北大学) 「広告とブランド考慮の非集計モデル」	報告2 黒岩健一郎(武蔵大学) 「市場志向(Market Orientation)の先行要因」	報告2 廣田章光(近畿大学) 「製品コンセプト・イノベーションと開発者の『開発前提』」	報告2 丸山正博(明治学院大学) 「インターネット通信販売上の不当表示・広告に対する流通政策と事業者の自主的取組みの検討」
14:45~15:15	報告3 阿部周造・白井美由里(横浜国立大学) 「市場構造と消費者行動が流通におけるパワー関係に与える影響の分析」	報告3 植木美知瑠(明治大学大学院) 「マーケティング・チャネル・リレーションシップ研究に関する考察」	報告3 森岡耕作(慶應義塾大学大学院) 「消費システムにおけるブランド価値ダイナミクス:ICTの進展によるコミュニケーション・ネットワークにおける諸変化」	報告3 金 珍淑(沖縄大学地域研究所) 「商業集積維持のメカニズム:那覇市商店街を事例として」
15:15~15:20	総括	総括	総括	総括
会場	C304	C403	C404	C507

## 大学周辺地図



## 交通案内図



### 【会場のご案内】

☆阪急電鉄「関大前」駅北出口を出て左手方向に進み、次の十字路を右にお進みください。

☆「関大前」駅南出口を出た場合は、エスカレーターまたは階段を上ってお進みください。

☆会場は次の5会場です。

**F棟1階 BIGホール100**

**C棟 C304,C403,C404,C507教室**

☆休憩室はF棟F402教室です。

☆F棟の2階、3階、4階部分にも休憩スペースがあります。

☆懇親会場は100周年記念会館です。

☆理事会会場は100周年記念会館です。

### 【近隣のホテルのご紹介】

☆阪急電鉄千里線「南千里」駅  
ホテルマーレ南千里

電話 06-6872-1911

※関西大学での学会宿泊割引あり。各自でホテルにご予約ください。その際、「日本商業学会」とお伝えいただけますと、割引料金での利用が可能です。

☆大阪モノレール・北大阪急行  
(地下鉄御堂筋線)「千里中央」駅  
千里阪急ホテル

電話 06-6872-2211

☆大阪モノレール「万博記念公園」駅  
ホテル阪急エキスポパーク

電話 06-6878-5151

☆その他、阪急電鉄「南方」駅(地下鉄御堂筋線「西中島南方」駅と隣接)、北大阪急行(地下鉄御堂筋線)「江坂」駅にも数軒ずつホテルがあります。江坂駅からはタクシーで約10分です。

☆梅田周辺も含め、ホテル・ガイド等をご参照ください。

### ＜交通アクセス＞

#### ●新幹線「新大阪」駅から

JR「新大阪」駅から地下鉄御堂筋線「なかもず」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え、「南方(みなみかた)」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車(この間約30分)、徒歩約5分。

#### ●大阪(伊丹)空港から

大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市(かどまし)」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車(この間約30分)、徒歩約5分。

#### ●大阪(梅田)から

阪急電鉄「梅田」駅から、千里線「北千里」行で「関大前」駅下車(この間約20分)、徒歩約5分。または京都「河原町」行(通勤特急を除く)で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車。

#### ●京都(河原町)から

阪急電鉄「梅田」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車、徒歩約5分。

#### ●地下鉄から

地下鉄堺筋線(阪急電鉄千里線に相互乗り入れ)が阪急電鉄「淡路」駅を経て「関大前」駅に直通しています。

※「関大前」駅にはエレベーターがありませんので、車椅子をご利用の方は、事前に阪急電鉄までご相談ください。